

# ヨコハマタイヤフィリピン INC. CSRレポート

**事業内容:** 乗用車用、SUV用タイヤの生産販売  
**敷地面積:** 165,000m<sup>2</sup>  
**従業員数:** 1,702人(2010年4月末現在)  
**所在地:** IE 5 Clark Freeport Zone2023, Philippines  
**TEL:** +63-45-599-3606 ~ 3609



## 社長ご挨拶



浜谷 孝行

当社は横浜ゴムがアジアで最初に設立したタイヤ製造販売会社です。世界中の多くのユーザーから信頼される製品を製造し、またグループ内アジア地域でのモデル工場となる事を目指しています。品質面では、材料の入荷から製品の出荷までを、常に計測できる指標を用いながらコントロール管理を行っています。YRCの企業理念である「良いものを、安く、タイムリーに」製品を製造し、お客さまへお届けする事を当社の経営方針とし、また、フィリピン国内でトップレベルの環境貢献企業として、全従業員参加型の地域社会への貢献を継続的に行っております。

2009年の経済危機は、多くの人々、企業にとっては生き残りをかけた厳しい時間でした。当社も操業低下を余儀なくさせられました。自己診断および、自己研鑽の実施機会として多くの教育訓練を行い、標準の見直しやムダの洗い出しと改善を繰り返す事ができました。また、環境活動、地域社会貢献活動への積極的な時間配分も行い、政府機関やクラーク開発公社などからもその活動が評価され多くの表彰を受けました。その結果、現在では従業員とその家族や、地域社会との間において、「相互理解、信頼、尊敬」の土台が築かれつつあります。当社は、地球温暖化、天然資源の枯渇問題などにおいて、環境保護活動への取り組みを強化し、フィリピン国内でリーダー役となる企業の一つとして、今後もその責任を果たして行くよう活動を強化していきたいと考えています。

## 環境への取り組み

### 2010年度環境方針

- (1) ヨコハマタイヤフィリピンは、全ての活動分野で環境に配慮した施策に取り組めます。
- (2) 環境マネジメントシステムを強化し、環境汚染の予防と環境改善を継続的に進め、最良かつコスト効果のある技術を開発すべく努力します。
- (3) 地球温暖化防止、資源保護のため省資源、省エネルギーを推進する。さらに、「ゼロエミッション」を達成するため、分別徹底で資源の有効利用を行い、埋め立て処理の廃棄物を削減します。
- (4) 関連法令、行政指導、その他の環境規制を順守し、環境保全に取り組めます。
- (5) 廃棄物管理目標を設定し実施します。そのために省エネルギーと省資源、廃棄物削減とリサイクル、年間環境プログラムの検証を行います。
- (6) 全従業員、および当社のために働く全ての人々に、全社的な環境情報、教育、訓練を提供し、地域の環境保全と環境プログラムに協調し貢献します。
- (7) 関係諸官庁、地域社会とのコミュニケーションを図り、環境活動に協力して取り組みます
- (8) 本方針は地域に公開します。

### 環境データ (年度は1月～12月)


項目	2007年度	2008年度	2009年度	
廃棄物発生量(t)	4,282	2,288	1,701	
埋立率(%)	—	3.6	3.0	
エネルギー使用量 (原油換算：千kl)	電力	8.8	9.6	9.9
	燃料	17.9	16.7	13.8
	合計	26.7	26.3	23.7
温室効果ガス排出量(千t-CO <sub>2</sub> )	63.4	65.6	58.5	
水使用量(千m <sup>3</sup> )	476	511	404	
有機溶剤排出量(t)	—	26.1	20.6	

※2009年度の温室効果ガス排出量の算定は、日本の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用。

廃棄物発生量は、ゼロエミッションを目指しているため、生産量の拡大にもかかわらず、着実に漸減しています。温室効果ガス排出量は前年比11%削減しました。

## 安全への取り組み

安全衛生基本方針に基づき、日常安全点検を強化し、OHSAS18001の導入・運用を図っています。




### HEALTH AND SAFETY POLICY

**The HEALTH and SAFETY MISSION**


Yokohama Tire Philippines Inc. (YTPI) a manufacturer of pneumatic radial tires believes in preserving Human life, that our employees are our most important assets. It aims to accomplish this by Pro active Risk Assessment and Health and Safety Management System.

**YTPI shall:**

1. Address all Health and Safety concerns in all its activities;
2. Establish and strengthen the Health and Safety Management System, implementing preventive measures against work related injury and ill health through continuous improvement, applying the best and cost-effective technology;
3. Commit to comply with all applicable legal requirements; abide by the government directives and other health and safety regulations;
4. Set and carry out hazard identification and risk assessments and control targets through proactive communication, audits, and conduct annual health and safety program assessment or as the need arises;
5. Provide company-wide health and safety, information, education, and training programs to employees and all persons working for and in behalf of the organization, as well as align with and contribute to the health and safety welfare and programs of the public.
6. Improve Communication with the community as well as other local Government agencies, and work together for the preservation of human life.
7. This Policy shall be made available at all times.



**JUANITO ARONA**  
AVP - Plant Operations Div. Head / SML



**TAKAYUKI HAMAYA**  
President

## 2010年度の活動スローガン



**SMS SAFETY CULTURE**  
2ND HALF OF 2010

1. Conduct daily safety patrol
2. Be certified to OHSAS 18001
3. Comply with safety and health policies, be a good example of a SAFETY PROOF PERSON

**SAFETY MANAGEMENT SECTION**

**SAFETY FIRST**

**YOKOHAMA**  
YOKOHAMA TIRE PHILIPPINES, INC.

"Making SAFETY-PROOF PERSONS in a SAFE workplace."

## Fire Brigade Competition総合優勝

2010年3月24日、当社が立地するクラーク特別経済区を運営するクラーク開発公社主催の消防団対抗戦が開催され、YTPIの消防団が総合優勝となりました。本対抗戦は、クラーク特別区内外の企業数社が参加し、今回は2008年以来、2度目の総合優勝となりました。



防災活動

## 被災地域での支援活動

2009年10月2日に当社が位置するパンパンガ州アラヤ地区を直撃した台風16号(Ondoy)による被災者支援を行いました。YTPI従業員は彼らの避難区域でマット、蚊帳、毛布、バケツ、および木炭ストーブのセットを被災者の皆さんに手渡しました。



域社災害支援

## 地域社会とのコミュニケーション

### 2年連続で総合優秀賞を受賞 アロヨ・フィリピン大統領(当時)が表彰

2010年4月21日、当社が立地するクラーク特別経済区を運営するクラーク開発公社から総合優秀賞を受賞しました。投資、雇用、環境経営、労働安全衛生の各面における貢献が評価されたもので、昨年に続き2年連続の受賞。授賞式に名誉ゲストとして出席したグロリア・アロヨ大統領(当時)から表彰状を授与されました。

この表彰はルソン島マニラ北部のクラーク特別経済区に進出した企業の中から、特に経営に優れ、地区の発展に寄与した企業をクラーク

開発公社が選考するもの。今年は46社の候補の中から6社が総合優秀賞を受賞したほか、環境衛生、投資成績、雇用・人材経営、新規投資などに関し11社が特別表彰されました。



フィリピン大統領による表彰(2010.4.21)



2009年12月5日に、従業員とその家族および周辺住民の方々を合わせた総勢967人のボランティアが参加し、第2回Forever Forest(千年の社)プロジェクトを開催。今回はヨコハマタイヤフィリピン内の敷地1,289㎡に約4,300本の植樹を行いました。ヨコハマタイヤフィリピンは環境マネジメントの一環として、2014年までに3万5千本の植樹を計画しています。



### 参加従業員の声: Patrick Pineda

フィリピンでは年々、自然林が減っており、私たち一人一人が行動を起こす必要があります。このプロジェクトは地球の美しさをよみがえらせることができる活動ですので、少しでも多くの方に参加していただきたいと思います。